

4年間の流れ

2024年度(予定)

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:92単位
 全学共通科目:28単位
 広域選択:4単位

■ 必修:12単位
 ■ 選択必修:12単位
 ■ 選択:68単位

成長のプロセス	1年次	2年次	3年次	4年次
必修	<ul style="list-style-type: none"> 憲法 ① 民法総則 刑法総論 			
選択必修	<ul style="list-style-type: none"> 入門・法と社会 	<ul style="list-style-type: none"> 行政法 ② 物権法 債権総論 債権各論 家族法 	<ul style="list-style-type: none"> 会社法 商法総則・商行為法 刑法各論 国際法 	<ul style="list-style-type: none"> 有価証券法 民事訴訟法 刑事訴訟法 行政救済法 税法
選択	<ul style="list-style-type: none"> 日本法制史 西洋法制史 政治学原論 政治史 経済原論 行政学 法律時事英語 法学学特殊講義1 法学学特殊講義2 法学学特殊講義3 法学学特殊講義4 法学学特殊講義5 	<ul style="list-style-type: none"> 法学学特殊講義6 法学学特殊講義7 比較憲法 刑事政策 裁判法 英米法 独法 仏法 法思想史 現代社会と法 測量学 基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> 法律学特殊講義8 法律学特殊講義9 演習I 外書講読(英書) 外書講読(独書) 外書講読(仏書) 外書講読(中国書) 法社会学 登記法 保険・海商法 国際紛争解決法 国際私法 環境法 経済法 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者法 知的財産権法 民事執行・保全法 倒産処理法 法哲学 経済学特殊講義1 財政学 国際関係論 経済政策 社会政策 実務演習I ③ 実務演習II 実務演習III 比較政治学

① 憲法

最高裁判所で下された判決を取り上げ、またそれと対立する事案の考え方を学びます。日本国憲法の基本原理を理解すると同時に、複数の主張を踏まえて判例を説明する力を養います。

② 行政法

行政法の基本原理を理解した上で、情報公開法、個人情報保護法、特定秘密保護法といった近年導入された法律に注目して学びます。最近の事件などの法的解釈を目指します。

③ 実務演習I

弁護士が講師となり、基本的人権や表現の自由など、日本国憲法の諸論点に注目しながら、実務で法律がどのように適用されるかを学びます。基礎的な法解釈能力の修得を目指します。

卒業論文テーマ・研究課題例

- 最高裁判例におけるDNA鑑定結果の証拠能力について
- 子育て支援の法と政策

- 高齢者医療・介護改革の法的検討
- 予防接種と国家賠償責任